

# 岐阜工業高等専門学校学則

学校規則第1号  
制定 昭和38年4月1日

## 第1章 総則

(目的)

第1条 岐阜工業高等専門学校（以下「本校」という。）は、教育基本法の本質にのっとり、及び学校教育法に基づき、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を養い、有為の人材を育成することを目的とする。

2 本校は、前項の目的を実現するための教育、及びその内容を学術と技術の発展に即応させるための研究を行い、これを通して、地域と社会の持続的発展に貢献するものとする。

3 前項の教育、研究及び地域貢献の基本方針については、別に定める。

(自己評価等)

第2条 本校は、教育水準の向上を図り、高等専門学校の目的及び社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について点検及び評価を行い、その結果を公表するものとする。

2 前項の点検及び評価の結果については、本校職員以外の者による検証を行うよう努めるものとする。

3 第1項の点検及び評価についての必要な事項は、別に定める。

## 第2章 修業年限、学年、学期、休業日及び授業終始の時刻

(修業年限)

第3条 修業年限は5年とする。

(学年)

第4条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第4条の2 学年を分けて、次の2学期とする。ただし、特別の必要があるときは、校長は、前期の終了日及び後期の開始日を変更することができる。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から3月31日まで

(休業日)

第5条 休業日は、次のとおりとする。ただし、特別の必要があるときは、校長は、これらの休業日を授業日に振り替えることがある。

一 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

二 日曜日及び土曜日

三 主管会議の議を経て定められた春季、夏季、冬季及び学年末休業日

2 前項に規定する休業日のほか、臨時の休業日は、校長がそのつど定める。

(授業終始の時刻)

第6条 授業終始の時刻は、校長が別に定める。

## 第3章 学科、学級数、入学定員、学科ごとの教育目的及び教職員組織

(学科、学級数、入学定員、学科ごとの教育目的及び履修コース)

第7条 学科、学級数、入学定員及び収容定員は、次のとおりとし、学科ごとの教育目的は別に定めるところによる。

学 科	学級数	入学定員	収容定員	学 科	学級数	入学定員	収容定員
機械工学科	1	40人	200人	環境都市工学科	1	40人	200人
電気情報工学科	1	40人	200人	建築学科	1	40人	200人
電子制御工学科	1	40人	200人				

- 2 電気情報工学科に、次の履修コースを設ける。  
電気電子工学コース  
情報工学コース
- 3 前項の履修コースの選択、決定方法等については、別に定める。
- 4 校長は、教育上有益と認めるときは、異なる学科の学生をもって学級を編成することができる。

(教職員組織)

第8条 本校に、校長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員及び技術職員を置く。

- 2 教職員の職務は、学校教育法その他法令の定めるところによる。

(教務主事、研究主事、学生主事及び寮務主事)

第9条 本校に教務主事、研究主事、学生主事及び寮務主事を置く。

(事務部)

第10条 本校に、校務に関する事務を処理するため、事務部を置く。

(内部組織)

第11条 前2条に規定するもののほか、本校の内部組織は、別に定めるところによる。

## 第4章 教育課程等

(授業を行う期間)

第12条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

(教育課程)

第13条 学年ごとの授業科目及びその単位数等は、別表第1及び別表第2のとおりとする。

- 2 各授業科目の単位数は、30単位時間(1単位時間は、標準50分とする。)の履修を1単位として計算するものとする。
- 3 前項の規定にかかわらず、別表第1及び別表第2の表中で定める、学修単位とする授業科目については、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又は、これらの併用により行う授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね15時間から45時間までの範囲で別に定める時間の授業をもって1単位とする。
- 4 前項の規定により計算することのできる授業科目の単位数の合計数は、60単位を超えないものとする。
- 5 前3項の規定にかかわらず、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位の修得を設定することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。
- 6 第1項に定める授業科目のほか、特別活動を第1学年から第3学年まで各学年30単位時間以上実施する。

- 7 前各項に関し、必要な事項は別に定める。

(他の高等専門学校における授業科目の履修)

第13条の2 校長は、教育上有益と認めるときは、学生が他の高等専門学校において履修した授業科目について修得した単位を、第13条の3及び第25条の2で履修した単位と合せて60単位を超えない範囲で本校における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 前項に関し、必要な事項は別に定める。

(高等専門学校以外の教育施設等における学修等)

第13条の3 校長は、教育上有益と認めるときは、学生が行う大学等における学修で別に定める学修を、本校における授業科目の履修とみなし、単位の修得を認定することができる。

- 2 前項により認定することができる単位数は、前条及び第25条の2により本校において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。
- 3 第1項の規定は、学則第25条の2に定める留学する場合に準用する。
- 4 第1項に関し、必要な事項は別に定める。

(授業の方法)

第13条の4 校長は、文部科学大臣の定めるところにより、多様なメディアを高度に利用した授業を、当該授業を行う教室等以外で履修させることができる。

2 前項に関し必要な事項は、別に定める。

(学年の課程修了及び卒業認定)

第14条 各学年の課程の修了又は卒業を認めるにあたっては、学生の平素の成績を評価して行うものとする。

(再履修)

第15条 前条の認定の結果、原学年にとどめられた者は、当該学年に係る所定の授業科目及び特別活動を再履修するものとする。

2 前項に関し、必要な事項は別に定める。

## 第5章 入学、転科、休学、退学、転学、留学及び卒業

(入学資格)

第16条 本校に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

一 中学校を卒業した者

二 義務教育学校を卒業した者

三 中等教育学校の前期課程を修了した者

四 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者

五 文部科学大臣の指定した者

六 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

七 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則(昭和41年文部省令第36号)により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者

八 その他相当年齢に達し、本校が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(入学者の選抜及び入学の許可)

第17条 校長は、入学志望者について、学力検査の成績、出身校の長から送付された調査書その他必要な書類等を資料として入学者の選抜を行う。

2 校長は、前項の選抜方法によるほか、入学定員の一部について、出身中学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し出身中学校から送付された調査書を主な資料として入学者の選抜を行うことができる。

3 校長は、前2項の選抜の結果に基づき、第27条に規定する入学料を納付した者に対して入学を許可する。ただし、入学料免除又は徴収猶予の申請を受理されたものにあつては、この限りでない。

(編入学)

第18条 第1学年の途中又は第2学年以上に入学を希望する者があるときは、校長は、その者が相当年齢に達し、当該学年に在学する者と同等以上の学力があると認められ、かつ、教育上支障がない場合には、前条の規定に準じて、相当学年に入学を許可することができる。

2 前項に関し、必要な事項は別に定める。

(転入学)

第18条の2 他の高等専門学校から転学を希望する者があるときは、校長は、教育上支障がない場合には、転学を許可することができる。

2 前項に関し、必要な事項は別に定める。

(入学の手続)

第19条 入学を許可された者は、所定の期日までに誓約書及び校長が定めた書類を提出しなければならない。

2 前項の手続を終了しない者があるときは、校長は、その入学の許可を取消すことがある。

(転科)

第20条 転科を希望する者があるときは、校長は、学年の始めにおいて、選考の上第3学年までに限り、転科を許可することができる。

(休学)

第21条 学生は、疾病その他やむを得ない事由により、3か月以上継続して修学することがで

きないときは、校長の許可を受けて、休学することができる。

(休学の期間)

第21条の2 休学の期間は1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、1年を限度として、休学期間の延長を認めることがある。

2 休学期間は、通算して3年を超えることができない。

(復学)

第22条 休学した者は、休学の事由がなくなったときは、校長の許可を受けて、復学することができる。

(出席停止)

第23条 学生に伝染病その他の疾病があるときは、校長は、出席停止を命ずることがある。

(退学及び再入学)

第24条 学生は、疾病その他やむを得ない事由により退学しようとするときは、校長の許可を受けて退学することができる。

2 前項の規定により退学した者で、再入学を希望する者があるときは、校長は、選考の上相当学年に入学を許可することがある。

(他の学校への入学等)

第25条 他の学校に入学、転学又は編入学を志望しようとする者は、校長の許可を受けなければならない。

(留学)

第25条の2 校長は、教育上有益と認めるときは、学生が外国の高等学校又は大学に留学することを許可することができる。

2 校長は、前項の規定により留学することを許可された学生について、外国の高等学校又は大学における履修を本校における履修とみなし、第13条の2及び3で履修した単位と合わせて60単位を超えない範囲で単位の修得を認定することができる。

3 校長は、前項の規定により単位の修得を認定された学生について、学年の途中においても、各学年の課程の修了又は卒業を認めることができる。

4 前3項に関し、必要な事項は別に定める。

(卒業)

第26条 全学年の課程を修了した者には、校長は、所定の卒業証書を授与する。

(称号)

第26条の2 本校を卒業した者は、準学士と称することができる。

## 第6章 検定料、入学料、授業料及び寄宿料

(授業料等)

第27条 授業料、入学料、検定料及び寄宿料の額並びに徴収方法等は、独立行政法人国立高等専門学校機構における授業料その他の費用に関する規則（平成16年独立行政法人国立高等専門学校機構規則第35号）の定めるところによる。

(検定料)

第28条 本校に入学を志望する者は、願書を提出するときに、検定料を納付するものとする。

(入学料)

第29条 本校に入学する者は、入学手続きをするときに、入学料を納付するものとする。

(授業料)

第30条 学生は、各年度に係る授業料を前期及び後期の2期に区分して納付するものとし、それぞれの期において納付する額は、年額の2分の1に相当する額とする。

2 前項の授業料は、前期にあつては5月、後期にあつては10月に納付するものとする。

3 前2項の規定にかかわらず、学生の申出があつたときは、前期に係る授業料を納付するときに、当該年度の後期に係る授業料を併せて納付することができる。

(学年の途中で入学した者の授業料)

第30条の2 学年の途中で入学した者が、前期又は後期において納付する授業料の額は、授業料の年額の12分の1に相当する額に入学の日の属する月から次の納付の時期前までの月数を乗じて得た額とし、入学の日の属する月に納付するものとする。

(学年の途中で退学する者の授業料)

第30条の3 学年の途中で退学する者は、退学する日の属する時期が前期であるときは、授業料の年額の2分の1に相当する額の授業料を、退学する日の属する時期が後期であるときは、授業料の年額に相当する額の授業料をそれぞれ納付するものとする。

(寄宿料)

第31条 寄宿舎に入舎する学生は、入舎した日の属する月から退舎する日の属する月までの間、寄宿料を納付するものとする。

(検定料、入学料、授業料及び寄宿料の免除等)

第32条 本校に入学を志願する者で、その主たる家計支持者が風水害等の災害を受けた場合には、検定料を免除することがある。

2 前項の検定料免除は、独立行政法人国立高等専門学校機構理事長の定めにより、校長が許可する。

3 経済的理由によって納付が困難であると認められ、かつ、学業優秀と認めるときは、入学料、授業料又は寄宿料(以下「入学料等」という。)の全額若しくは半額を免除し、又はその徴収を猶予することがある。

4 入学料等の免除又は徴収の猶予に関し必要な事項は、別に定める。

(検定料等の返還)

第33条 既納の検定料、入学料及び授業料は、返還しない。ただし、次の各号の1に該当する場合には授業料相当額等を返還する。

一 第30条第3項の規定に基づき、前期分及び後期分授業料を納付し、後期分授業料の徴収時期前に休学又は退学した場合には、納付した者の申し出により後期分授業料相当額

二 第30条の規定に基づき、授業料を納付した者が、その後授業料納付期限以前に休学を許可された場合は、納付した者の申し出により当該授業料相当額

三 独立行政法人国立高等専門学校機構による検定料免除の臨時措置の場合は、納付した者の申し出により当該検定料相当額

## 第7章 学生準則、賞罰及び除籍

(学生準則)

第34条 学生は、この学則に定めるもののほか、別に定める学生準則を遵守しなければならない。

(表彰)

第35条 学生として表彰に値する行為があったときは、表彰することがある。

(懲戒)

第36条 教育上必要があるときは、学生に退学、停学、訓告その他の懲戒を加えることがある。ただし、退学は、次の各号の1に該当する者について行うものとする。

一 性行不良で改善の見込がないと認められる者

二 学力劣等で成業の見込がないと認められる者

三 正当の理由がなくて出席常でない者

四 学校の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

(除籍)

第36条の2 次の各号の1に該当する者は、除籍する。

一 死亡、又は行方不明の者

二 第21条の2に規定する休学期間をこえて、なお修学できない者

三 授業料の納付を怠り、督促してもなお納付しない者

四 第17条第3項ただし書きに規定する入学料免除又は徴収猶予の申請を行った者で、免除又は徴収猶予を許可されなかった者及び半額免除又は徴収猶予を許可された者で、所定の期日までに入学料を納付しない者

## 第8章 専攻科

(設置)

第37条 本校に、専攻科を置く。

(目的)

第38条 専攻科は、高等専門学校基礎の上に、精深な程度において工業に関する高度な専門的知識及び技術を教授し、その研究を指導することを目的とする。

(専攻及び入学定員)

第39条 専攻科の専攻、入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

専攻	学級数	入学定員	収容定員
先端融合開発専攻	1	20人	40人

(入学資格)

第40条 専攻科に入学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- 一 高等専門学校を卒業した者
  - 二 高等学校の専攻科の課程を修了した者のうち学校教育法第58条の2の規定により大学に編入学することができる者
  - 三 短期大学を卒業した者
  - 四 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
  - 五 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
  - 六 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
  - 七 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
  - 八 その他専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- (入学者の選考及び入学許可)

第41条 校長は、入学志望者に対して、別に定めるところにより選考のうえ、入学を許可する。  
(修業年限及び在学年限)

第42条 専攻科の修業年限は、2年とする。ただし、4年を超えて在学することはできない。  
(休学の期間)

第43条 専攻科学学生の休学期間は、1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、1年を限度として、休学期間の延長を認めることがある。

- 2 休学期間は、通算して2年を超えることができない。
- 3 休学の期間は、前条に定める修業年限及び在学期間に算入しない。

(教育課程)

第44条 開設する授業科目及びその単位数は、別表第3のとおりとする。ただし、豊橋技術科学大学と実施する先端融合テクノロジー連携教育プログラム（以下「連携教育プログラム」という。）を履修する者については、別表第4のとおりとする。

- 2 授業科目の単位計算は、1単位の学修時間を教室内授業・課題学修等及び教室外学修を合わせて45時間とし、次の各号の基準によるものとする。
  - 一 講義については、授業等毎週1時間15週をもって1単位とする。
  - 二 演習については、授業等毎週2時間15週をもって1単位とする。
  - 三 実験、実習については、授業等毎週3時間15週をもって1単位とする。
- 3 前項の規定にかかわらず、特別実習については、教室外40時間の実習と教室内5時間の課題学修をもって1単位とする。
- 4 前2項に規定するもののほか、専攻科の授業科目の単位計算に関し必要な事項は、別に定める。

(修了)

第45条 専攻科に2年以上在学し、所定の授業科目を履修し、62単位以上を修得した者については、修了を認定する。

2 校長は、修了を認定した者に対し、所定の修了証書を授与する。

3 第1項に規定する単位の修得については、別に定める。

(準用規定)

第46条 専攻科学生については、第4条から第6条、第12条、第13条の3第1項、第13条の4第1項、第19条、第21条、第22条から第25条の2第1項、第27条から第34条、第36条から第36条の2の規定を準用する。この場合において第25条の2第1項中「外国の高等学校又は大学」とあるのは、「外国の大学」と、第36条の2第2号中「第21条の2」とあるのは、「第43条」とそれぞれ読み替えるものとする。

第47条 本章に定めるもののほか、専攻科に関し必要な事項は、別に定める。

## 第9章 研究生、聴講生、特別聴講学生及び科目等履修生

(研究生)

第48条 本校において、特定の専門事項について研究することを志願する者があるときは、本校の教育研究に支障のない場合に限り、選考の上、研究生として入学を許可することがある。

2 研究生に関し必要な事項は、別に定める。

(聴講生)

第49条 本校において開設する授業科目のうち、特定の科目について聴講を志願する者があるときは、本校の教育に支障のない場合に限り、選考の上、聴講生として入学を許可することがある。

2 聴講生に関し必要な事項は、別に定める。

第49条の2 他の高等専門学校又は大学の学生で、本校との単位互換協定に基づき本校の授業科目の履修を志願する者があるときは、教育研究に支障のない場合に限り、選考の上、特別聴講学生として入学を許可することがある。

2 特別聴講学生に関し必要な事項は、別に定める。

(科目等履修生)

第50条 本校において、一又は複数の授業科目を履修し単位を修得しようとする者があるときは、本校の教育研究に支障のない場合に限り、選考の上、科目等履修生として入学を許可することがある。

2 科目等履修生に関し必要な事項は、別に定める。

## 第10章 公開講座

(公開講座)

第51条 本校は、社会人の教養を高め、文化の向上に資するため、公開講座を開設することができる。

2 公開講座に関し、必要な事項は別に定める。

## 第11章 寄宿舍

(寄宿舍)

第52条 本校に寄宿舍を設ける。

2 寄宿舍の運営その他必要な事項は、別に定める。

## 第12章 外国人留学生

(外国人留学生)

第53条 外国人留学生として本校に入学を志望する者がある場合には、選考のうえ入学を許可することがある。

2 外国人留学生の入学、教育課程その他の特例については、別に定める。

附 則

この学則は、昭和38年4月1日から実施する。

附 則 (昭和39年学校規則第8号)

この規則は、昭和39年4月1日から実施する。

附 則（昭和41年学校規則第31号）

この規則は、昭和41年4月1日から実施する。

附 則（昭和43年学校規則第43号）

1 この規則は、昭和43年4月1日から実施する。

2 この規則実施の際、現に在籍する学生の学年ごとの授業科目及び授業時数は、既習の授業科目との関連において第13条別表により難しいときは、卒業するまでの間、なお従前の例による。

附 則（昭和47年学校規則第92号）

1 この規則は、昭和47年4月1日から実施する。

2 この規則の実施の際現に在籍する学生の授業料の額は、この規則による改正後の学則（以下「新規則」という。）第29条第1項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

3 この規則の実施の日以後において入学した学生の授業料の額は新規則第29条第1項の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。

4 昭和47年度において入学した学生の納付する同年度に係る授業料の額は、新規則第29条第1項の規定にかかわらず、14,400円とし、前期においては4,800円、後期においては9,600円を納付するものとする。

5 前項の規定が適用される学生について、新規則第30条の規定を適用する場合においては、昭和47年度に限り、同条中「授業料の年額の12分の1」とあるのは、「当該前期又は後期において納付する授業料の額の6分の1」とする。

6 昭和47年度において入学した学生で学年の途中で退学する者は、昭和47年度に限り、退学する日の属する時期が前期であるときは、前期において納付する授業料の額、後期であるときは後期において納付する授業料の額をそれぞれ納付するものとする。

7 昭和47年度において入学を許可される者に係る入学料の額は、新規則第28条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

8 昭和47年度の入学に係る検定料の額は新規則第27条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（昭和50年学校規則第116号）

この規則は、昭和50年4月1日から施行する。

附 則（昭和51年学校規則第125号）

1 この規則は、昭和51年4月1日から施行する。

2 第17条第2項の改正規定は、昭和50年4月1日から適用する。

附 則（昭和53年学校規則第1号）

この規則は、昭和53年4月1日から施行する。ただし、施行の日において第2学年以上に在学する者が属すべき学年の授業科目等については、改正後の第13条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（昭和54年学校規則第4号）

この規則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則（昭和57年学校規則第2号）

この規則は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則（昭和58年学校規則第1号）

1 この規則は、昭和58年3月1日から施行する。ただし、次項の規定は、昭和58年4月1日から施行する。

2 第13条の別表1「一般科目（各学科共通）（昭和53年度入学生）」を削る。

附 則（昭和59年学校規則第12号）

この規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則（昭和62年学校規則第1号）

この規則は、昭和62年3月1日から施行する。

附 則（昭和63年学校規則第13号）

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則（昭和63年学校規則第16号）

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。



附 則（昭和 63 年学校規則第 23 号）

この規則は、昭和 64 年 4 月 1 日から施行する。ただし、別表第 2 専門科目（土木工学科）、衛生工学及び土木施工の学年別配当の適用は、昭和 64 年度第 5 学年にあっては、改正後の別表第 2 専門科目（土木工学科）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成元年学校規則第 10 号）

この規則は、平成元年 8 月 15 日から施行する。

附 則（平成 2 年学校規則第 1 号）

この規則は、平成 2 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 3 年学校規則第 1 号）

この規則は、平成 3 年 3 月 7 日から施行する。

附 則（平成 4 年学則第 2 号）

- 1 この学則は、平成 4 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 26 条の 2 の改正規定は、この学則施行前に本校を卒業した者についても、適用があるものとする。

附 則（平成 5 年学校規則第 4 号）

- 1 この規則は、平成 5 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 土木工学科は、改正後の第 7 条の規定にかかわらず、平成 5 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 この学則施行の際、土木工学科第 2 学年以上に在学する者の教育課程は、この学則第 13 条第 1 項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成 7 年学校規則第 2 号）

この学則は、平成 7 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 10 年学校規則第 17 号）

この学則は、平成 11 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 12 年学校規則第 1 号）

- 1 この学則は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 電気工学科は、改正後の第 7 条の規定にかかわらず、平成 12 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則（平成 13 年学校規則第 1 号）

この学則は、平成 13 年 1 月 6 日から施行する。

附 則（平成 13 年学校規則第 2 号）

この学則は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 14 年学校規則第 3 号）

この学則は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 14 年学校規則第 11 号）

- 1 この学則は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 改正後の別表第 2 専門科目（電気情報工学科）〈電気電子工学コース〉（平成 14 年度以降入学生）は、平成 12 年度以降入学生にも適用する。

附 則（平成 14 年学校規則第 14 号）

この学則は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 15 年学校規則第 18 号）

この学則は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 16 年学校規則第 17 号）

- 1 この学則は、平成 16 年 5 月 12 日から施行し、同年 4 月 1 日から適用する。
- 2 平成 11 年度に入学した電気工学科の者が平成 16 年度以降に原級留置となった場合の教育課程の取扱いは、校長が別に定める。
- 3 改正後の別表第 2 専門科目（建築学科）（平成 16 年度以降入学生）の規定は、平成 16 年度に入学した者から適用する。
- 4 平成 14 年度に入学した専攻科の者が平成 16 年度以降に専攻科に留まった場合の教育課程の取扱いは、校長が別に定める。

附 則（平成 16 年学校規則第 43 号）

- 1 この学則は、平成16年10月6日から施行し、平成17年4月1日から適用する。
- 2 改正後の別表第2専門科目（機械工学科）（平成17年度以降入学生）の規定は、平成17年度以降入学した者に適用する。

附 則（平成16年学校規則第44号）

- 1 この学則は、平成16年12月8日から施行し、平成17年4月1日から適用する。
- 2 改正後の別表第2専門科目（電子制御工学科）（平成14年度以降入学生）及び専門科目（環境都市工学科）（平成14年度以降入学生）の規定は、平成14年度以降入学した者に適用する。

附 則（平成17年学校規則第1号）

この学則は、平成17年1月6日から施行し、改正後の別表第2専門科目（機械工学科）（平成14年度以降入学生）の規定は平成14年度から平成16年度までに入学した者に適用し、同表専門科目（機械工学科）（平成17年度以降入学生）の規定は平成17年度以降入学する者に適用する。

附 則（平成17年学校規則第8号）

この学則は、平成17年3月14日から施行し、平成16年12月1日から適用する。

附 則（平成17年学校規則第29号）

この学則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成17年学校規則第30号）

この学則は、平成17年5月11日から施行し、平成17年4月1日から適用する。

附 則（平成18年学校規則第1号）

この学則は、平成18年2月8日から施行し、平成18年4月1日から適用する。

附 則（平成18年学校規則第10号）

この学則は、平成18年8月23日から施行し、平成18年4月1日から適用する。

附 則（平成18年学校規則第12号）

- 1 この学則は、平成18年9月6日から施行し、平成18年4月1日から適用する。
- 2 改正後の別表第3電子システム工学専攻教育課程（平成19年度以降入学生）及び建設工学専攻教育課程（平成19年度以降入学生）の規定は、平成19年度に入学した者から適用する。

附 則（平成19年学校規則第1号）

この学則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成19年学校規則第2号）

この学則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成19年学校規則第63号）

- 1 この学則は、平成19年9月5日から施行し、平成20年4月1日から適用する。
- 2 改正後の別表第3電子システム工学専攻教育課程（平成20年度以降入学生）及び建設工学専攻教育課程（平成20年度以降入学生）の規定は、平成20年度に入学した者から適用する。

附 則（平成20年学校規則第1号）

この学則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年学校規則第5号）

この学則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年学校規則第23号）

この学則は、平成20年12月1日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則（平成21年学校規則第2号）

この学則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則（平成21年学校規則第8号）

この学則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（平成21年学校規則第10号）

この学則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（平成22年学校規則第13号）

この学則は、平成22年6月24日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

附 則（平成22年学校規則第16号）  
この学則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成23年学校規則第16号）  
この学則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成23年学校規則第21号）  
この学則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成24年学校規則第1号）  
この学則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成24年学校規則第11号）  
この学則は、平成24年10月1日から施行する。

附 則（平成24年学校規則第12号）  
この学則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成25年学校規則第1号）  
この学則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成25年学校規則第46号）  
この学則は、平成25年6月20日から施行し、平成25年4月1日から適用する。

附 則（平成25年学校規則第47号）  
この学則は、平成25年7月3日から施行し、平成25年4月1日から適用する。

附 則（平成25年学校規則第49号）  
この学則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成25年学校規則第52号）  
この学則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成26年学校規則第3号-1）  
この学則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成26年学校規則第12号）  
この学則は、平成26年5月21日から施行し、平成26年4月1日から適用する。

附 則（平成27年学校規則第1号）  
この学則は、平成27年1月5日から施行する。

附 則（平成28年学校規則第1号）  
この学則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（平成28年学校規則第2号）  
1 この学則は、平成28年4月1日から施行する。  
2 電子システム工学専攻及び建設工学専攻は、改正後の第39条の規定にかかわらず、平成28年3月31日に当該専攻に在籍する者が当該専攻に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則（平成28年学校規則第5号）  
この学則は、平成28年4月11日から施行し、平成28年4月1日から適用する。

附 則（平成28年学校規則第8号）  
この学則は、平成28年6月1日から施行し、平成28年4月1日から適用する。

附 則（平成29年学校規則第7号）  
この学則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（平成29年学校規則第16号）  
この学則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則（平成30年学校規則第3号）  
この学則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則（平成30年学校規則第8号）  
この学則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則（平成30年学校規則第11号）  
この学則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則（平成31年学校規則第14号）  
この学則は、令和2年4月1日から施行する。

附 則（令和２年学校規則第１号）

この学則は、令和２年１月２２日から施行し、平成３１年４月１日から適用する。

附 則（令和２年学校規則第１５号）

この学則は、令和２年４月１日から施行する。

附 則（令和２年学校規則第１７号）

この学則は、令和２年５月２７日から施行し、令和２年４月１日から適用する。

附 則（令和２年学校規則第１９号）

この学則は、令和２年９月９日から施行し、令和２年４月１日から適用する。

附 則（令和４年学校規則第１５号）

この学則は、令和４年７月２７日から施行し、令和４年４月１日から適用する。

附 則（令和４年学校規則第１６号）

この学則は、令和４年８月３１日から施行し、令和４年４月１日から適用する。

附 則（令和４年学校規則第２５号、２７号、２８号）

この学則は、令和５年４月１日から施行する。

附 則（令和５年学校規則第６号）

この学則は、令和５年２月１５日から施行し、令和５年４月１日から適用する。

附 則（令和５年学校規則第１１号）

この学則は、令和５年９月２７日から施行し、令和５年４月１日から適用する。

附 則（令和６年学校規則第６号）

この学則は、令和６年４月１日から施行から適用する。

一般科目(各科共通)

(平成30年度以降入学生)

授 業 科 目		授 業 種 別	学 修 単 位	単 位 数	学 年 別 配 当					備 考	
					1年	2年	3年	4年	5年		
国 語	国 語 A	講義		2	2						
	国 語 B	講義		2	2						
	総合国語	講義		5		2	2	1			
社 会	倫 理	講義		2		2					
	政治・経済	講義		2			2				
	世界史	講義		2	2						
	日本史	講義		2		2					
	地 理	講義		2	2						
	現代社会と法	講義		2				2			
数 学	数 学 A I	講義		6	2	2	2			解 析	
	数 学 A II	講義		6	2	2	2				
	数 学 B	講義		4	2	2				代 数	
理 科	物 理 A	講義		1	1						
	物 理 B I	講義		2		2					
	物 理 B II	講義		2		2					
	化 学 A	講義		2	2						
	化 学 B	講義		2		2					
	総合理科	講義		1	1					生物・地学	
保 健 体 育	保 健	講義		2	2						
	体 育	実技		8	2	2	2	2			
芸 術	美 術	実技		1	1						
	音 楽	実技		1	1						
外 国 語	英 語 A	講義		10	2	2	2	2	2	英文講読	
	英 語 B	講義		3	2	1				英文法・作文	
	英 語 C	講義		5	2	2	1			オーラルコミュニケーション	
	第二外国語 (ドイツ語)	講義		2				2			
	第二外国語 (中国語)	講義		2					2		
開設単位数合計					81	30	25	13	9	4	
修得単位数合計					81	30	25	13	9	4	
特別活動					3	1	1	1			

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。

2 学修単位欄に○印のある授業科目(同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ)は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

一般科目(各科共通)

(平成31年度以降編入学生)

授業科目	授業種別	学修単位	第3学年		第4学年		第5学年		備考
			一般学生単位数	留学生単位数	一般学生単位数	留学生単位数	一般学生単位数	留学生単位数	
必修科目	総合国語	講義	2		1				
	政治・経済	講義	2						
	現代社会と法	講義			2				
	数学A I	講義	2	2					
	数学A II	講義	2	2					
	数学B	講義		2					
	体育	実技	2	2	2	2			
	英語A	講義	2		2		2		
	英語C	講義	1	1					
	第二外国語(ドイツ語)	講義			2	2			
	第二外国語(中国語)	講義					2	2	
	日本語	講義		3		2			
	日本事情	講義		1		1			
開設単位数合計			13	13	9	7	4	2	
修得単位数合計			13	13	9	7	4	2	
特別活動			1	1					

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。2 学修単位数欄に○印のある授業科目(同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ)は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目(機械工学科)

(平成29年度以降入学生)

授業科目	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当					備考
				1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学Ⅰ	講義		2				2		
応用数学Ⅱ	講義		1				1		
応用数学Ⅲ	講義		1				1		
応用物理Ⅰ	講義		2			2			
応用物理Ⅱ	講義		1				1		
工業力学	講義		2			2			
機構学	講義		2			2			
機械力学Ⅰ	講義		1				1		
機械力学Ⅱ	講義		1				1		
材料力学Ⅰ	講義		2			2			
材料力学Ⅱ	講義		1				1		
材料力学Ⅲ	講義		1				1		
流体力学Ⅰ	講義		2				2		
熱力学Ⅰ	講義		2				2		
材料学Ⅰ	講義		1			1			
材料学Ⅱ	講義		1				1		
機械工作法Ⅰ	講義		1		1				
機械工作法Ⅱ	講義		1		1				
塑性加工学Ⅰ	講義		1				1		
生産工学	講義		1					1	
制御工学Ⅰ	講義		1				1		
計測工学	講義		1			1			
機械設計法Ⅰ	講義		1			1			
機械設計法Ⅱ	講義		1				1		
情報リテラシー	講義		1		1				
情報処理Ⅰ	講義		1			1			
情報処理Ⅱ	講義		1				1		
数値計算法	講義		1			1			
ものづくり入門	実験・実習		3	3					
機械設計製図Ⅰ	実験・実習		2		2				
機械設計製図Ⅱ	実験・実習		2			2			
機械工学実験Ⅰ	実験・実習		2			2			
機械工学実験Ⅱ	実験・実習		2				2		
機械工学実習Ⅰ	実験・実習		3		3				
機械工学実習Ⅱ	実験・実習		3			3			
創生工学実習	実験・実習		3				3		
機械工学基礎研究	演習		2				2		
技術者倫理	講義		1					1	
卒業研究	実験・実習		6					6	
計			64	3	8	20	25	8	
応用物理Ⅲ	講義	○	2					2	
流体力学Ⅱ	講義	○	2					2	
流体力学Ⅲ	講義	○	2					2	
熱力学Ⅱ	講義	○	2					2	
エネルギー工学	講義	○	2					2	
伝熱工学	講義	○	2					2	
材料学Ⅲ	講義	○	2					2	
塑性加工学Ⅱ	講義	○	2					2	
制御工学Ⅱ	講義	○	2					2	
電気・電子工学概論	講義	○	2					2	
工学解析	演習	○	2					2	
弾性力学	講義	○	2					2	
塑性力学	講義	○	2					2	
システム工学	講義	○	2					2	
メカトロニクス	講義	○	2					2	
ロボット工学	講義	○	2					2	
選択科目開設単位数			32					32	
選択科目修得単位数			22以上					22以上	
専門科目開設単位数計			96	3	8	20	25	40	
専門科目修得単位数計			86以上	3	8	20	25	30以上	
一般科目修得単位数計			81	30	25	13	9	4	
合計修得単位数			167以上	33	33	33	34	34以上	

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。  
 2 学修単位欄に○印のある授業科目(同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ)は、  
 第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目(機械工学科)

(平成31年度以降編入学生)

授業科目	授業種別	学修単位	第3学年		第4学年		第5学年		
			一般学生 単位数	留学生 単位数	一般学生 単位数	留学生 単位数	一般学生 単位数	留学生 単位数	
必修科目	応用数学Ⅰ	講義			2	2			
	応用数学Ⅱ	講義			1	1			
	応用数学Ⅲ	講義			1	1			
	応用物理Ⅰ	講義		2	2				
	応用物理Ⅱ	講義			1	1			
	工業力学	講義		2	2				
	機構学	講義		2	2				
	機械力学Ⅰ	講義				1	1		
	機械力学Ⅱ	講義				1	1		
	材料力学Ⅰ	講義		2	2				
	材料力学Ⅱ	講義				1	1		
	材料力学Ⅲ	講義				1	1		
	流体力学Ⅰ	講義				2	2		
	熱力学Ⅰ	講義				2	2		
	材料学Ⅰ	講義		1	1				
	材料学Ⅱ	講義				1	1		
	塑性加工学Ⅰ	講義				1	1		
	生産工学	講義						1	1
	制御工学Ⅰ	講義				1	1		
	計測工学	講義		1	1				
	機械設計法Ⅰ	講義		1	1				
	機械設計法Ⅱ	講義				1	1		
	情報処理Ⅰ	講義		1	1				
	情報処理Ⅱ	講義				1	1		
	数値計算法	講義		1	1				
	機械設計製図Ⅱ	講義		2	2				
	機械工学実験Ⅰ	講義		2	2				
	機械工学実験Ⅱ	講義				2	2		
	機械工学実習Ⅱ	講義		3	3				
	創生工学実習	講義				3	3		
機械工学基礎研究	実験・実習				2	2			
技術者倫理	実験・実習						1	1	
卒業研究	実験・実習						6	6	
計			20	20	25	25	8	8	
選択科目	応用物理Ⅲ	講義	○				2	2	
	流体力学Ⅱ	講義	○				2	2	
	流体力学Ⅲ	講義	○				2	2	
	熱力学Ⅱ	講義	○				2	2	
	エネルギー工学	講義	○				2	2	
	伝熱工学	講義	○				2	2	
	材料学Ⅲ	講義	○				2	2	
	塑性加工学Ⅱ	講義	○				2	2	
	制御工学Ⅱ	講義	○				2	2	
	電気・電子工学概論	講義	○				2	2	
	工学解析	講義	○				2	2	
	弾性力学	講義	○				2	2	
	塑性力学	講義	○				2	2	
	システム工学	講義	○				2	2	
	メカトロニクス	講義	○				2	2	
	ロボット工学	講義	○				2	2	
選択科目開設単位数							32	32	
選択科目修得単位数							22以上	26以上	
専門科目開設単位数計			20	20	25	25	40	40	
専門科目修得単位数計			20	20	25	25	30以上	34以上	
一般科目修得単位数計			13	13	9	7	4	2	
合計修得単位数			33	33	34	32	34以上	36以上	

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。

2 学修単位欄に○印のある授業科目(同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ)は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。



専門科目(機械工学科)

(令和5年度以降入学生)

授業科目	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当					備考
				1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学Ⅰ	講義		1				1		
応用数学Ⅱ	講義		1				1		
応用数学Ⅲ	講義		1				1		
応用物理Ⅰ	講義		2			2			
応用物理Ⅱ	講義		1				1		
工業力学	講義		2			2			
機構学	講義		2			2			
機械力学Ⅰ	講義		1				1		
機械力学Ⅱ	講義		1				1		
材料力学Ⅰ	講義		2			2			
材料力学Ⅱ	講義		1				1		
材料力学Ⅲ	講義		1				1		
流体力学Ⅰ	講義		2				2		
熱力学Ⅰ	講義		2				2		
材料学Ⅰ	講義		1			1			
材料学Ⅱ	講義		1				1		
機械工作法Ⅰ	講義		1		1				
機械工作法Ⅱ	講義		1		1				
機械工作法Ⅲ	講義		1				1		
生産工学	講義		1					1	
制御工学Ⅰ	講義		1				1		
計測工学	講義		1			1			
機械設計法Ⅰ	講義		1			1			
機械設計法Ⅱ	講義		1				1		
情報リテラシー	講義		1		1				
情報処理Ⅰ	講義		1			1			
情報処理Ⅱ	講義		1				1		
数値計算法	講義		1			1			
ものづくり入門	実験・実習		3	3					
機械設計製図Ⅰ	実験・実習		2		2				
機械設計製図Ⅱ	実験・実習		2			2			
機械工学実験Ⅰ	実験・実習		2			2			
機械工学実験Ⅱ	実験・実習		2				2		
機械工学実習Ⅰ	実験・実習		3		3				
機械工学実習Ⅱ	実験・実習		3			3			
創生工学実習	実験・実習		3				3		
機械工学演習	演習		1				1		
機械工学基礎研究	演習		2				2		
技術者倫理	講義		1					1	
卒業研究	実験・実習		8					8	
計			66	3	8	20	25	10	
応用物理Ⅲ	講義	○	2					2	
流体力学Ⅱ	講義	○	2					2	
熱力学Ⅱ	講義	○	2					2	
エネルギー工学	講義	○	2					2	
伝熱工学	講義	○	2					2	
材料学Ⅲ	講義	○	2					2	
制御工学Ⅱ	講義	○	2					2	
電気・電子工学概論	講義	○	2					2	
工学解析	演習	○	2					2	
連続体力学入門	講義	○	2					2	
システム工学	講義	○	2					2	
メカトロニクス	講義	○	2					2	
ロボット工学	講義	○	2					2	
機械工学特論	講義	○	2					2	
選択科目開設単位数			28					28	
選択科目修得単位数			20以上					20以上	
			94	3	8	20	25	38	
			86以上	3	8	20	25	30以上	
			81	30	25	13	9	4	
			167以上	33	33	33	34	34以上	

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。

2 学修単位欄に○印のある授業科目(同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ)は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目（電気情報工学科）〈電気電子工学コース〉

(平成29年度以降入学生)

	授業科目	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当					備考
					1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学A	講義		1			1			
	応用数学B	講義		2				2		
	応用数学C	講義		1				1		
	応用数学D	講義		1				1		
	応用物理 I	講義		4			2	2		
	電気磁気学 I	講義		3			2	1		
	電気回路 I	講義		4		2	2			
	電子工学 I	講義		2				2		
	電気情報工学基礎演習	演習		2			2			
	電子回路	講義		2			2			
	電気情報工学演習 I	演習		1				1		
	電気情報工学演習 II	演習		1				1		
	情報ネットワーク	講義	◎	2				2		
	論理学	講義		1		1				
	計算機アーキテクチャ	講義		2			2			
	スイッチング回路理論	講義		1				1		
	数値解析	講義	◎	2				2		
	信号処理	講義	◎	2				2		
	プログラミング	講義		4		2	2			
	技術英語	講義		1			1			
	技術者倫理	講義		1					1	
	電気電子設計製図	実験・実習		3	3					
	電気情報工学実験	実験・実習		9	3	4	2			
工学基礎研究 I	演習		1				1			
工学基礎研究 II	演習		1				1			
卒業研究	実験・実習		6					6		
コース別科目	電気電子工学実験	実験・実習		6			2	4		
	電気磁気学II	講義		1			1			
	電気回路II	講義		1			1			
	電気機器	講義		2			2			
	小計			70	3	8	20	28	11	
選択科目	発変電工学	講義	◎	2					2	12単位以上 選択必修  電子制御工学科 と共通
	送配電工学	講義	◎	2					2	
	電気法規	講義	◎	2					2	
	パワーエレクトロニクス	講義	◎	2					2	
	電気材料	講義	◎	2					2	
	自動制御	講義	◎	2					2	
	光・量子エレクトロニクス	講義	◎	2					2	
	電磁エレクトロニクス	講義	◎	2					2	
	電子計測	講義	◎	2					2	
	電子工学 II	講義	◎	2					2	
	応用物理 II	講義	◎	2					2	
	通信工学	講義	◎	2					2	
	ソフトウェア工学	講義	◎	2					2	
	プログラミング言語論	講義	◎	2					2	
	OSとデータベース	講義	◎	2					2	
	CGとインタフェース	講義	◎	2					2	
	選択科目開設単位数				32					
選択科目修得単位数				16以上					16以上	
専門科目開設単位数				102	3	8	20	28	43	
専門科目修得単位数				86以上	3	8	20	28	27以上	
一般科目修得単位数				81	30	25	13	9	4	
合計修得単位数				167以上	33	33	33	37	31以上	

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。  
 2 学修単位欄に○印のある授業科目(同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ)は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

	授業科目	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当				
					1年	2年	3年	4年	5年
必修科目	応用数学A	講義		1			1		
	応用数学B	講義		2				2	
	応用数学C	講義		1				1	
	応用数学D	講義		1				1	
	応用物理 I	講義		4			2	2	
	電気磁気学 I	講義		3			2	1	
	電気回路 I	講義		4		2	2		
	電子工学 I	講義		2				2	
	電気情報工学基礎演習	演習		2			2		
	電子回路	講義		2			2		
	電気情報工学演習 I	演習		1				1	
	電気情報工学演習 II	演習		1				1	
	情報ネットワーク	講義	◎	2				2	
	論理学	講義		1		1			
	計算機アーキテクチャ	講義		2			2		
	スイッチング回路理論	講義		1				1	
	数値解析	講義	◎	2				2	
	信号処理	講義	◎	2				2	
	プログラミング	講義		4		2	2		
	技術英語	講義		1			1		
	技術者倫理	講義		1					1
	電気電子設計製図	実験・実習		3	3				
	電気情報工学実験	実験・実習		9		3	4	2	
	工学基礎研究 I	演習		1				1	
	工学基礎研究 II	演習		1				1	
	卒業研究	実験・実習		6					6
コース別科目	情報工学実験	実験・実習		6			2	4	
	情報理論	講義		1			1		
	データ構造とアルゴリズム	講義		1			1		
	言語理論	講義		1			1		
	情報数学	講義		1			1		
小計				70	3	8	20	28	11
選択科目	発変電工学	講義	◎	2					2
	送配電工学	講義	◎	2					2
	電気法規	講義	◎	2					2
	パワーエレクトロニクス	講義	◎	2					2
	電気材料	講義	◎	2					2
	自動制御	講義	◎	2					2
	光・量子エレクトロニクス	講義	◎	2					2
	電磁エレクトロニクス	講義	◎	2					2
	電子計測	講義	◎	2					2
	電子工学 II	講義	◎	2					2
	応用物理 II	講義	◎	2					2
	通信工学	講義	◎	2					2
	ソフトウェア工学	講義	◎	2					2
	プログラミング言語論	講義	◎	2					2
	OSとデータベース	講義	◎	2					2
	CGとインタフェース	講義	◎	2					2
選択科目開設単位数				32					32
選択科目修得単位数				16以上					16以上
専門科目開設単位数				102	3	8	20	28	43
専門科目修得単位数				86以上	3	8	20	28	27以上
一般科目修得単位数				81	30	25	13	9	4
合計修得単位数				167以上	33	33	33	37	31以上

12単位以上  
選択必修  
電子制御工学科  
と共通

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。  
 2 学修単位欄に○印のある授業科目(同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ)は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

	授業科目	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当					備考
					1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学A	講義		1			1			
	応用数学B	講義		2				2		
	応用数学C	講義		1				1		
	応用数学D	講義		1				1		
	応用物理I	講義		4			2	2		
	電気磁気学I	講義		3			2	1		
	電気回路I	講義		4		2	2			
	電子工学I	講義		2				2		
	電気情報工学基礎演習	演習		2			2			
	電子回路	講義		2			2			
	電気情報工学演習I	演習		1				1		
	電気情報工学演習II	演習		1				1		
	情報ネットワーク	講義	○	2				2		
	論理学	講義		1		1				
	計算機アーキテクチャ	講義		2			2			
	スイッチング回路理論	講義		1				1		
	数値解析	講義	○	2				2		
	信号処理	講義	○	2				2		
	プログラミング	講義		4		2	2			
	技術英語	講義		1			1			
	技術者倫理	講義		1					1	
	電気電子設計製図	実験・実習		3	3					
	電気情報工学実験	実験・実習		9		3	4	2		
	工学基礎研究I	演習		1				1		
	工学基礎研究II	演習		1				1		
	卒業研究	実験・実習		6					6	
	コース別科目	電気電子工学実験	実験・実習		6			2	4	
	電気磁気学II	講義		1			1			
	電気回路II	講義		1			1			
	電気機器	講義		2			2			
	小計			70	3	8	20	28	11	
選択科目	海外研修I	実験・実習		1				1	海外研修I～VIは実施期間より1科目のみ選択可能	
	海外研修II	実験・実習		2				2		
	海外研修III	実験・実習		3				3		
	海外研修IV	実験・実習		4				4		
	海外研修V	実験・実習		5				5		
	海外研修VI	実験・実習		6				6		
	発変電工学	講義	○	2				2	12単位以上選択必須	
	送配電工学	講義	○	2				2		
	電気法規	講義	○	2				2		
	パワーエレクトロニクス	講義	○	2				2		
	電気材料	講義	○	2				2		
	自動制御	講義	○	2				2		
	光・量子エレクトロニクス	講義	○	2				2		
	電磁エレクトロニクス	講義	○	2				2		
	電子計測	講義	○	2				2		
	電子工学II	講義	○	2				2		
	応用物理II	講義	○	2				2		
	通信工学	講義	○	2				2		
	ソフトウェア工学	講義	○	2				2		
	プログラミング言語論	講義	○	2				2		
OSとデータベース	講義	○	2				2			
CGとインタフェース	講義	○	2				2			
選択科目開設単位数				53				53	電子制御工学科と共通	
選択科目修得単位数				16以上				16以上		
専門科目開設単位数				123	3	8	20	28		64
専門科目修得単位数				86以上	3	8	20	28		27以上
一般科目修得単位数				81	30	25	13	9		4
合計修得単位数				167以上	33	33	33	37	31以上	

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。

2 学修単位欄に○印のある授業科目(同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ)は、学則第13条第3項に規定する授業科空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

授業科目	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当				
				1年	2年	3年	4年	5年
共通科目 必修科目	応用数学A	講義		1		1		
	応用数学B	講義		2			2	
	応用数学C	講義		1			1	
	応用数学D	講義		1			1	
	応用物理I	講義		4		2	2	
	電気磁気学I	講義		3		2	1	
	電気回路I	講義		4	2	2		
	電子工学I	講義		2			2	
	電気情報工学基礎演習	演習		2		2		
	電子回路	講義		2		2		
	電気情報工学演習I	演習		1			1	
	電気情報工学演習II	演習		1			1	
	情報ネットワーク	講義	○	2			2	
	論理学	講義		1	1			
	計算機アーキテクチャ	講義		2		2		
	スイッチング回路理論	講義		1			1	
	数値解析	講義	○	2			2	
	信号処理	講義	○	2			2	
	プログラミング	講義		4	2	2		
	技術英語	講義		1		1		
	技術者倫理	講義		1				1
	電気電子設計製図	実験・実習		3	3			
	電気情報工学実験	実験・実習		9	3	4	2	
	工学基礎研究I	演習		1			1	
	工学基礎研究II	演習		1			1	
	卒業研究	実験・実習		6				6
コース別科目	情報工学実験	実験・実習		6			2	4
	情報理論	講義		1			1	
	データ構造とアルゴリズム	講義		1			1	
	言語理論	講義		1			1	
	情報数学	講義		1			1	
小計			70	3	8	20	28	11
選択科目	発変電工学	講義	○	2				2
	送配電工学	講義	○	2				2
	電気法規	講義	○	2				2
	パワーエレクトロニクス	講義	○	2				2
	電気材料	講義	○	2				2
	自動制御	講義	○	2				2
	光・量子エレクトロニクス	講義	○	2				2
	電磁エレクトロニクス	講義	○	2				2
	電子計測	講義	○	2				2
	電子工学II	講義	○	2				2
	応用物理II	講義	○	2				2
	通信工学	講義	○	2				2
	ソフトウェア工学	講義	○	2				2
	プログラミング言語吾論	講義	○	2				2
	OSとデータベース	講義	○	2				2
	CGとインタフェース	講義	○	2				2
	海外研修I	実験・実習		1				1
	海外研修II	実験・実習		2				2
	海外研修III	実験・実習		3				3
	海外研修IV	実験・実習		4				4
海外研修V	実験・実習		5				5	
海外研修VI	実験・実習		6				6	
選択科目開設単位数			53				53	
選択科目修得単位数			16以上				16以上	
専門科目開設単位数			123	3	8	20	28	64
専門科目修得単位数			86以上	3	8	20	28	27以上
一般科目修得単位数			81	30	25	13	9	4
合計修得単位数			167以上	33	33	33	37	31以上

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。

2 学修単位欄に○印のある授業科目(同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ)は、学則第13条第3項に規定する授業科目空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

	授業科目	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当					備考
					1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学A	講義		1			1			
	応用数学B	講義		2				2		
	応用数学C	講義		1				1		
	応用数学D	講義		1				1		
	応用物理I	講義		4			2	2		
	電気磁気学I	講義		3			2	1		
	電気回路I	講義		4		2	2			
	電子工学I	講義		2				2		
	電気情報工学基礎演習	演習		2			2			
	電子回路	講義		2			2			
	電気情報工学演習I	演習		1				1		
	電気情報工学演習II	演習		1				1		
	情報ネットワーク	講義	○	2				2		
	論理学	講義		1		1				
	計算機アーキテクチャ	講義		2			2			
	スイッチング回路理論	講義		1				1		
	数値解析	講義	○	2				2		
	信号処理	講義	○	2				2		
	プログラミング	講義		4		2	2			
	技術英語	講義		1			1			
	技術者倫理	講義		1					1	
	電気電子設計製図	実験・実習		3	3					
	電気情報工学実験	実験・実習		9		3	4	2		
	工学基礎研究I	演習		1				1		
	工学基礎研究II	演習		1				1		
	卒業研究	実験・実習		6					6	
	コース別科目	電気電子工学実験	実験・実習		6			2	4	
	電気磁気学II	講義		1			1			
	電気回路II	講義		1			1			
	電気機器	講義		2			2			
	小計			70	3	8	20	28	11	
選択科目	海外研修I	実験・実習		1				1	海外研修I～VIは実施期間より1科目のみ選択可能	
	海外研修II	実験・実習		2				2		
	海外研修III	実験・実習		3				3		
	海外研修IV	実験・実習		4				4		
	海外研修V	実験・実習		5				5		
	海外研修VI	実験・実習		6				6		
	発変電工学	講義	○	2				2	12単位以上選択必須	
	送配電工学	講義	○	2				2		
	電気法規	講義	○	2				2		
	パワーエレクトロニクス	講義	○	2				2		
	電気材料	講義	○	2				2		
	自動制御	講義	○	2				2		
	光・量子エレクトロニクス	講義	○	2				2		
	電磁エレクトロニクス	講義	○	2				2		
	電子計測	講義	○	2				2		
	電子工学II	講義	○	2				2		
	応用物理II	講義	○	2				2	電子制御工学科と共通	
	通信工学	講義	○	2				2		
	ソフトウェア工学	講義	○	2				2		
	プログラミング言語論	講義	○	2				2		
OSとデータベース	講義	○	2				2			
CGとインタフェース	講義	○	2				2			
選択科目開設単位数				53				53		
選択科目修得単位数				16以上				16以上		
専門科目開設単位数				123	3	8	20	28	64	
専門科目修得単位数				86以上	3	8	20	28	27以上	
一般科目修得単位数				81	30	25	13	9	4	
合計修得単位数				167以上	33	33	33	37	31以上	

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。

2 学修単位欄に○印のある授業科目(同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ)は、学則第13条第3項に規定する授業科空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

授業科目	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当					
				1年	2年	3年	4年	5年	
共通科目 必修科目	応用数学A	講義		1		1			
	応用数学B	講義		2			2		
	応用数学C	講義		1			1		
	応用数学D	講義		1			1		
	応用物理I	講義		4		2	2		
	電気磁気学I	講義		3		2	1		
	電気回路I	講義		4	2	2			
	電子工学I	講義		2			2		
	電気情報工学基礎演習	演習		2		2			
	電子回路	講義		2		2			
	電気情報工学演習I	演習		1			1		
	電気情報工学演習II	演習		1			1		
	情報ネットワーク	講義	○	2			2		
	論理学	講義		1	1				
	計算機アーキテクチャ	講義		2		2			
	スイッチング回路理論	講義		1			1		
	数値解析	講義	○	2			2		
	信号処理	講義	○	2			2		
	プログラミング	講義		4	2	2			
	技術英語	講義		1		1			
	技術者倫理	講義		1				1	
	電気電子設計製図	実験・実習		3	3				
	電気情報工学実験	実験・実習		9	3	4	2		
	工学基礎研究I	演習		1			1		
	工学基礎研究II	演習		1			1		
	卒業研究	実験・実習		6				6	
コース別科目	情報工学実験	実験・実習		6			2	4	
	情報理論	講義		1			1		
	データ構造とアルゴリズム	講義		1			1		
	言語理論	講義		1			1		
	情報数学	講義		1			1		
小計				70	3	8	20	28	11
選択科目	発変電工学	講義	○	2				2	
	送配電工学	講義	○	2				2	
	電気法規	講義	○	2				2	
	パワーエレクトロニクス	講義	○	2				2	
	電気材料	講義	○	2				2	
	自動制御	講義	○	2				2	
	光・量子エレクトロニクス	講義	○	2				2	
	電磁エレクトロニクス	講義	○	2				2	
	電子計測	講義	○	2				2	
	電子工学II	講義	○	2				2	
	応用物理II	講義	○	2				2	
	通信工学	講義	○	2				2	
	ソフトウェア工学	講義	○	2				2	
	プログラミング言語吾論	講義	○	2				2	
	OSとデータベース	講義	○	2				2	
	CGとインタフェース	講義	○	2				2	
	海外研修I	実験・実習		1				1	
	海外研修II	実験・実習		2				2	
	海外研修III	実験・実習		3				3	
	海外研修IV	実験・実習		4				4	
海外研修V	実験・実習		5				5		
海外研修VI	実験・実習		6				6		
選択科目開設単位数				53				53	
選択科目修得単位数				16以上				16以上	
専門科目開設単位数				123	3	8	20	28	64
専門科目修得単位数				86以上	3	8	20	28	27以上
一般科目修得単位数				81	30	25	13	9	4
合計修得単位数				167以上	33	33	33	37	31以上

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。

2 学修単位欄に○印のある授業科目(同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ)は、学則第13条第3項に規定する授業科空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

電子制御工学科と共通

12単位以上選択必修

海外研修1～VIは実施期間より1科目のみ選択可能

専門科目（電子制御工学科）

（平成31年度以降入学生）

授業科目	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当					備考
				1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学A	講義	1			1			
	応用数学B	講義	2				2		
	応用数学C	講義	1				1		
	応用数学D	講義	1				1		
	応用物理Ⅰ	講義	4			2	2		
	情報処理Ⅰ	講義	2		2				
	情報処理Ⅱ	講義	2			2			
	情報処理Ⅲ	講義	2				2		
	電子制御工学概論	講義	1	1					
	電気基礎	講義	1		1				
	電気磁気学Ⅰ	講義	2			2			
	電気磁気学Ⅱ	講義	2				2		
	電気回路Ⅰ	講義	2			2			
	電気回路Ⅱ	講義	1				1		
	電子回路	講義	2			2			
	デジタル回路Ⅰ	講義	1		1				
	デジタル回路Ⅱ	講義	1			1			
	システム制御Ⅰ	講義	○	2					2
	電動力デバイスⅠ	講義	○	2					2
	電子デバイスⅠ	講義	○	2					2
	計測工学	講義		2				2	
	制御工学	講義		2				2	
	ロボット工学Ⅰ	講義	○	2					2
	機械運動学Ⅰ	講義		2			2		
	機械運動学Ⅱ	講義		1				1	
	材料の力学Ⅰ	講義		2			2		
	材料の力学Ⅱ	講義		1				1	
	情報応用工学	講義	○	2					2
	技術者倫理	講義		1					1
	電子制御設計製図	演習		2		2			
電子制御工学実験Ⅰ	実験・実習		4			4			
電子制御工学実験Ⅱ	実験・実習		4				4		
電子制御総合演習	演習		2				2		
電子制御工学実習Ⅰ	実験・実習		2	2					
電子制御工学実習Ⅱ	実験・実習		2		2				
工学基礎研究	実験・実習		2				2		
卒業研究	実験・実習		9					9	
小計			76	3	8	20	25	20	
選択科目	応用物理Ⅱ	講義	○	2				2	電気情報工学科と共通
	システム制御Ⅱ	講義	○	2				2	
	電動力デバイスⅡ	講義	○	2				2	
	電子デバイスⅡ	講義	○	2				2	
	ロボット工学Ⅱ	講義	○	2				2	
	電子応用工学	講義	○	2				2	
	電気回路Ⅲ	講義	○	2				2	
	電子制御回路	講義	○	2				2	
	電子工学	講義	○	2				2	
	計算機アーキテクチャ	講義	○	2				2	
	機械運動学Ⅲ	講義	○	2				2	
選択科目開設単位数			22					22	
選択科目修得単位数			10以上					10以上	
専門科目開設単位数計			98	3	8	20	25	42	
専門科目修得単位数計			86以上	3	8	20	25	30以上	
一般科目修得単位数計			81	30	25	13	9	4	
合計修得単位数			167以上	33	33	33	34	34以上	

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、学則第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。



専門科目(電子制御工学科)

(令和3年度以降編入学生)

授 業 科 目	授 業 種 別	学 修 単 位	第3学年		第4学年		第5学年		備 考
			一般学生 単位数	留学生 単位数	一般学生 単位数	留学生 単位数	一般学生 単位数	留学生 単位数	
必 修 科 目	応用数学A	講義	1	1					
	応用数学B	講義			2	2			
	応用数学C	講義			1	1			
	応用数学D	講義			1	1			
	応用物理 I	講義	2	2	2	2			
	情報処理 II	講義	2	2					
	情報処理 III	講義			2	2			
	電気磁気学 I	講義	2	2					
	電気磁気学 II	講義			2	2			
	電気回路 I	講義	2	2					
	電気回路 II	講義			1	1			
	電子回路	講義	2	2					
	デジタル回路 II	講義	1	1					
	システム制御 I	講義	○				2	2	
	電動力デバイス I	講義	○				2	2	
	電子デバイス I	講義	○				2	2	
	計測工学	講義			2	2			
	制御工学	講義			2	2			
	ロボット工学 I	講義	○				2	2	
	機械運動学 I	講義		2	2				
	機械運動学 II	講義			1	1			
	材料の力学 I	講義		2	2				
	材料の力学 II	講義			1	1			
	情報応用工学	講義	○				2	2	
	技術者倫理	講義					1	1	
	電子制御工学実験 I	実験・実習		4	4				
	電子制御工学実験 II	実験・実習				4	4		
	電子制御総合演習	演習				2	2		
工学基礎研究	実験・実習				2	2			
工学基礎研究 II	実験・実習					2			
工学基礎研究 III	実験・実習						2		
卒業研究	実験・実習						9	9	
小計			20	20	25	27	20	22	
選 択 科 目	応用物理 II	講義	○				2	2	電 気 情 報 工 学 科 と 共 通
	システム制御 II	講義	○				2	2	
	電動力デバイス II	講義	○				2	2	
	電子デバイス II	講義	○				2	2	
	ロボット工学 II	講義	○				2	2	
	電子応用工学	講義	○				2	2	
	電気回路 III	講義	○				2	2	
	電子制御回路	講義	○				2	2	
	電子工学	講義	○				2	2	
	計算機アーキテクチャ	講義	○				2	2	
	機械運動学 III	講義	○				2	2	
	選択科目開設単位数						22	22	
	選択科目修得単位数						10以上	10以上	
専門科目開設単位数計			20	20	25	27	42	44	
専門科目修得単位数計			20	20	25	27	30以上	32以上	
一般科目修得単位数計			13	13	9	7	4	2	
合計修得単位数			33	33	34	34	34以上	34以上	

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目(同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ)は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目(電子制御工学科)(令和5年度以降入学生)

授業科目	区分	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当					備考	
					1年	2年	3年	4年	5年		
必修科目	応用数学A	講義		1			1				
	応用数学B	講義		2				2			
	応用数学C	講義		1				1			
	応用数学D	講義		1				1			
	応用物理ⅠA	講義		2			2				
	応用物理ⅠB	講義		2				2			
	情報処理Ⅰ	講義		2		2					
	情報処理Ⅱ	講義		2			2				
	電子制御工学概論	講義		1	1						
	電気基礎	講義		1		1					
	電磁気学Ⅰ	講義		2			2				
	電磁気学Ⅱ	講義		1				1			
	電磁気学Ⅲ	講義	○	2				2			
	電気回路Ⅰ	講義		2			2				
	電気回路Ⅱ	講義	○	2				2			
	電子回路	講義		2			2				
	デジタル回路Ⅰ	講義		1		1					
	デジタル回路Ⅱ	講義		1			1				
	計測工学	講義	○	2				2			
	制御工学Ⅰ	講義		2				2			
	機械運動学Ⅰ	講義		2			2				
	機械運動学Ⅱ	講義	○	2				2			
	材料力学Ⅰ	講義		2			2				
	材料力学Ⅱ	講義	○	2				2			
	技術者倫理	講義		1				1			
	電子制御設計製図	演習		2		2					
	電子制御工学実験Ⅰ	実験・実習		4			4				
	電子制御工学実験Ⅱ	実験・実習		4				4			
	電子制御総合演習	演習		2				2			
	電子制御工学実習Ⅰ	実験・実習		2	2						
電子制御工学実習Ⅱ	実験・実習		2		2						
工学基礎研究	演習		3				3				
卒業研究	実験・実習		12					12			
小計				72	3	8	20	29	12		
選択科目	応用物理Ⅱ	講義	○	2					2		
	情報処理Ⅲ	講義	○	2					2		
	情報応用工学	講義	○	2					2		
	計算機アーキテクチャ	講義	○	2					2		
	電子応用工学	講義	○	2					2		
	電子システム	講義	○	2					2		
	制御工学Ⅱ	講義	○	2					2		
	ロボット工学	講義	○	2					2		
	機械応用工学	講義	○	2					2		
	選択科目開設単位数				18					18	
	選択科目修得単位数				14以上					14以上	
専門科目開設単位数計				90	3	8	20	29	30		
専門科目修得単位数計				86以上	3	8	20	29	26以上		
一般科目修得単位数計				81	30	25	13	9	4		
合計修得単位数				167以上	33	33	33	38	30以上		

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。

2 学修単位欄に○印のある授業科目(同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ)は、学則第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目(電子制御工学科)

(令和6年度以降入学生)

授業科目	区分	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当					備考
					1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学1	講義		1			1			
	応用数学2	講義	○	2				2		
	応用数学3	講義	○	2				2		
	応用数学4	講義	○	2				2		
	応用物理1	講義		2			2			
	応用物理2	講義	○	2				2		
	情報処理1	講義		2		2				
	情報処理2	講義		2			2			
	電子制御工学概論	講義		1	1					
	電磁気学1	講義		2			2			
	電磁気学2	講義	○	2				2		
	電気回路1	講義		1		1				
	電気回路2	講義		2			2			
	電子回路	講義		2			2			
	計測工学	講義	○	2				2		
	制御工学1	講義	○	2				2		
	制御工学2	講義	○	2				2		
	機械運動学1	講義		2			2			
	機械運動学2	講義	○	2				2		
	材料力学1	講義		2			2			
	技術者倫理	講義		1				1		
	電子制御基礎演習1	演習		1		1				
	電子制御基礎演習2	演習		1			1			
	電子制御設計製図	演習		2		2				
	電子制御工学実験1	実験・実習		4			4			
	電子制御工学実験2	実験・実習		4				4		
	電子制御総合演習	演習		2				2		
	電子制御工学実習1	実験・実習		2	2					
	電子制御工学実習2	実験・実習		2		2				
	工学基礎研究	演習		4				4		
卒業研究	実験・実習		12					12		
小計			72	3	8	20	29	12		
選択科目	応用物理3	講義	○	2				2		
	情報処理3	講義	○	2				2		
	情報応用工学	講義	○	2				2		
	電気応用工学	講義	○	2				2		
	電子応用工学	講義	○	2				2		
	制御工学3	講義	○	2				2		
	材料力学2	講義	○	2				2		
	ロボット工学	講義	○	2				2		
	機械応用工学	講義	○	2				2		
	選択科目開設単位数			18					18	
選択科目修得単位数			14以上					14以上		
専門科目開設単位数計			90	3	8	20	29	30		
専門科目修得単位数計			86以上	3	8	20	29	26以上		
一般科目修得単位数計			81	30	25	13	9	4		
合計修得単位数			167以上	33	33	33	38	30以上		

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目(同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ)は、学則第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

	授 業 科 目	授業 種別	学修 単位	単位数	学 年 別 配 当					備 考
					1年	2年	3年	4年	5年	
必 修 科 目	応 用 数 学	講義		2				2		
	応 用 物 理	講義		2			2			
	シビルエンジニアリング入門	講義		2	2					
	コンピュータリテラシ	講義		1	1					
	数 値 計 算 法	講義		2				2		
	測 量 学 I	講義		1		1				
	測 量 実 習 I	実験・実習		2		2				
	測 量 学 II	講義		1			1			
	測 量 実 習 II	実験・実習		2			2			
	空 間 情 報 工 学	講義		1				1		
	基 礎 製 図	演習		2		2				
	設 計 製 図	演習		2				2		
	基 礎 実 験 I	実験・実習		3			3			
	基 礎 実 験 II	実験・実習		3				3		
	総 合 実 験	実験・実習		1.5					1.5	
	基 礎 材 料 学	講義		1		1				
	コンクリート工学I	講義		2			2			
	コンクリート工学II	講義		2				2		
	基 礎 力 学	講義		2		2				
	構 造 力 学 I	講義		2			2			
	構 造 力 学 II	講義		3				3		
	鋼 構 造	講義	○	2					2	
	水 理 学 I	講義		2			2			
	水 理 学 II	講義		3				3		
	土 質 力 学 I	講義		2			2			
	土 質 力 学 II	講義		2				2		
	地 盤 地 質 学	講義		1				1		
	数 理 計 画 学 I	講義		2			2			
	数 理 計 画 学 II	講義		1				1		
	環 境 工 学 I	講義		2			2			
	環 境 工 学 II	講義		2				2		
	循環型社会形成論	講義	○	2					2	
	都 市 工 学	講義		1				1		
建 設 マ ネ ジ メ ン ト	講義		1					1		
防 災 工 学	講義		1				1			
社 会 基 盤 工 学	講義		1				1			
総 合 演 習 I	演習		1				1			
総 合 演 習 II	演習		1.5					1.5		
技 術 者 倫 理	講義		1					1		
卒 業 研 究	実験・実習		8					8		
小 計				76	3	8	20	28	17	
選 択 科 目	構 造 解 析 学	講義	○	2					2	
	実践コンクリート工学	講義	○	2					2	
	地 盤 工 学	講義	○	2					2	
	流 域 圏 工 学	講義	○	2					2	
	水 文 水 資 源 学	講義	○	2					2	
	環 境 生 物 ・ 生 態 学	講義	○	2					2	
	都 市 交 通 計 画	講義	○	2					2	
	エ ネ ル ギ ー 工 学	講義	○	2					2	
	選 択 科 目 開 設 単 位 数			16					16	
選 択 科 目 修 得 単 位 数			10以上					10以上		
専 門 科 目 開 設 単 位 数 計			92	3	8	20	28	33		
専 門 科 目 修 得 単 位 数 計			86以上	3	8	20	28	27以上		
一 般 科 目 修 得 単 位 数 計			81	30	25	13	9	4		
合 計 修 得 単 位 数			167以上	33	33	33	37	31以上		

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。

2 学修単位欄に○印のある授業科目(同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ)は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目（環境都市工学科）

（平成31年度以降編入学生）

授業科目	区 分	授業種別	学修単位	単位数	第3学年		第4学年		第5学年		備 考
					一般学生 単位数	留 学 生 単 位 数	一般学生 単位数	留 学 生 単 位 数	一般学生 単位数	留 学 生 単 位 数	
必 修 科 目	応 用 数 学	講義		2			2	2			
	応 用 物 理	講義		2	2	2					
	シビルエンジニアリング入門	講義		2							
	コンピュータリテラシ	講義		1							
	数 値 計 算 法	講義		2			2	2			
	測 量 学 I	講義		1							
	測 量 実 習 I	実験・実習		2							
	測 量 学 II	講義		1	1	1					
	測 量 実 習 II	実験・実習		2	2	2					
	空 間 情 報 工 学	講義		1			1	1			
	基 礎 製 図	演習		2							
	設 計 製 図	演習		2			2	2			
	基 礎 実 験 I	実験・実習		3	3	3					
	基 礎 実 験 II	実験・実習		3			3	3			
	綜 合 実 験	実験・実習		1.5					1.5	1.5	
	基 礎 材 料 学	講義		1							
	コ ン ク リ ー ト 工 学 I	講義		2	2	2					
	コ ン ク リ ー ト 工 学 II	講義		2			2	2			
	基 礎 力 学	講義		2							
	構 造 力 学 I	講義		2	2	2					
	構 造 力 学 II	講義		3			3	3			
	鋼 構 造	講義	○	2					2	2	
	水 理 学 I	講義		2	2	2					
	水 理 学 II	講義		3			3	3			
	土 質 力 学 I	講義		2	2	2					
	土 質 力 学 II	講義		2			2	2			
	地 盤 地 質	講義		1			1	1			
	数 理 計 画 学 I	講義		2	2	2					
数 理 計 画 学 II	講義		1			1	1				
環 境 工 学 I	講義		2	2	2						
環 境 工 学 II	講義		2			2	2				
循 環 型 社 会 形 成 論	講義	○	2					2	2		
都 市 工 学	講義		1			1	1				
建 設 マ ネ ジ メ ン ト	講義		1					1	1		
防 災 工 学	講義		1			1	1				
社 会 基 盤 工 学	講義		1			1	1				
綜 合 演 習 I	演習		1			1	1				
綜 合 演 習 II	演習		1.5					1.5	1.5		
技 術 者 倫 理	講義		1					1	1		
卒 業 研 究	実験・実習		8					8	8		
環 境 都 市 工 学 基 礎 演 習 I	演習		2		2						
環 境 都 市 工 学 基 礎 演 習 II	演習		2				2				
小 計				69	20	22	28	30	17	17	
選 択 科 目	構 造 解 析 学	講義	○	2					2	2	
	実 践 コ ン ク リ ー ト 工 学	講義	○	2					2	2	
	地 盤 工 学	講義	○	2					2	2	
	流 域 圏 工 学	講義	○	2					2	2	
	水 文 水 資 源 学	講義	○	2					2	2	
	環 境 生 物 ・ 生 態 学	講義	○	2					2	2	
	都 市 交 通 計 画	講義	○	2					2	2	
	エ ネ ル ギ ー 工 学	講義	○	2					2	2	
選 択 科 目 開 設 単 位 数				16				16	16		
選 択 科 目 修 得 単 位 数				10 以上				10 以上	10 以上		
専 門 科 目 開 設 単 位 数 計				85	20	22	28	30	33	33	
専 門 科 目 修 得 単 位 数 計				79 以上	20	22	28	30	27 以上	27 以上	
一 般 科 目 修 得 単 位 数 計				22	13	13	9	7	4	2	
合 計 修 得 単 位 数				101 以上	33	35	37	37	31 以上	29 以上	

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。

2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専 門 科 目 (建築学科)

(平成29年度以降入学生)

区 分	授業 種別	学修 単位	単位数	学年別配当					
				1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学A	講義		2				2	
	応用数学B	講義		1				1	
	応用物理Ⅰ	講義		2			2		
	応用物理Ⅱ	講義		1				1	
	建築学通論	講義		1	1				
	デジタルデザインⅠ	演習		1			1		
	デジタルデザインⅡ	演習		1			1		
	情報処理	講義		1			1		
	構造力学Ⅰ	講義		2			2		
	構造力学Ⅱ	講義		2				2	
	建築材料Ⅰ	講義		1				1	
	材料力学	講義		1			1		
	建築構法Ⅰ	講義		1	1				
	建築構法Ⅱ	講義		1		1			
	木質構造	講義		1			1		
	RC構造Ⅰ	講義		2				2	
	RC構造Ⅱ	講義		1					1
	鉄骨構造Ⅰ	講義		2				2	
	鉄骨構造Ⅱ	講義		1					1
	空間デザイン基礎	演習		1		1			
	インテリア基礎	演習		1		1			
	インテリアデザイン論	講義		1			1		
	インテリア設計Ⅰ	演習		1			1		
	インテリア設計Ⅱ	演習		2				2	
	建築史Ⅰ	講義		2		2			
	建築史Ⅱ	講義		1				1	
	建築計画Ⅰ	講義		2			2		
	建築計画Ⅱ	講義	○	2				2	
	地域都市計画	講義	○	2				2	
	環境社会学	講義		1				1	
	環境工学基礎	講義		1			1		
	環境工学	講義		2				2	
	建築設備	講義		2				2	
	環境デザイン	講義		1					1
	建築製図Ⅰ	演習		2	2				
	建築製図Ⅱ	演習		2		2			
	建築設計製図Ⅰ	演習		4			4		
	建築設計製図Ⅱ	演習		4				4	
	建築環境実験	実験・実習		1			1		
	建築構造実験	実験・実習		1			1		
	建築工学実験	実験・実習		1				1	
	建築技術者倫理	講義		1				1	
	建築生産	講義		2					2
	建築法規	講義		2					2
	測量学	講義	○	2					2
防災工学	講義		1					1	
卒業研究	実験・実習		8					8	
小計			78	4	7	20	29	18	
土質基礎工学	講義	○	2					2	
構造デザイン	講義	○	2					2	
計画特論	講義	○	2					2	
参加のデザイン	演習	○	2					2	
建築史Ⅲ	講義	○	2					2	
建築設計製図Ⅲ	演習	○	2					2	
建築設備演習	演習	○	2					2	
建築材料Ⅱ	講義	○	2					2	
複合構造	講義	○	2					2	
選択科目開設単位数			18					18	
選択科目修得単位数			8以上					8以上	
専門科目開設単位数			96	4	7	20	29	36	
専門科目修得単位数			86以上	4	7	20	29	26以上	
一般科目修得単位数			81	30	25	13	9	4	
合計修得単位数			167以上	34	32	33	38	30以上	

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。

2 学修単位欄に○印のある授業科目は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のあるものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目(建築学科)

(令和2年度以降入学生用)

授業科目	区分	授業種別	学修単位	学年別配当					備考
				1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学A		講義					1		
応用数学B		講義					1		
応用物理Ⅰ		講義				2			
応用物理Ⅱ		講義					1		
建築学通論		講義		1					
デジタルデザインⅠ		演習				1			
デジタルデザインⅡ		演習				1			
情報処理		講義				1			
構造力学Ⅰ		講義				2			
構造力学Ⅱ		講義					2		
建築材料Ⅰ		講義					1		
材料力学		講義				1			
建築構法Ⅰ		講義		1					
建築構法Ⅱ		講義			1				
木質構造		講義				1			
R C構造Ⅰ		講義					2		
R C構造Ⅱ		講義	○					2	
鉄骨構造Ⅰ		講義					2		
鉄骨構造Ⅱ		講義	○					2	
空間デザイン基礎		演習			1				
インテリア基礎		演習			1				
インテリアデザイン		講義				1			
インテリア設計		演習					2		
建築史Ⅰ		講義			2				
建築史Ⅱ		講義					1		
建築計画Ⅰ		講義				2			
建築計画Ⅱ		講義					2		
地域都市計画		講義					1		
環境社会学		講義				1			
環境工学基礎		講義				1			
環境工学		講義					2		
建築設備		講義					2		
環境デザイン		講義	○					2	
建築製図Ⅰ		演習		2					
建築製図Ⅱ		演習			2				
建築設計製図Ⅰ		演習				4			
建築設計製図Ⅱ		演習					4		
建築環境実験		実験・実習				1			
建築構造実験		実験・実習				1			
建築技術者倫理		講義					1		
総合演習		演習					1		
建築生産		講義						2	
建築法規		講義						2	
測量学		講義	○					2	
防災工学		講義	○					2	
卒業研究		実験・実習						8	
小計				4	7	20	26	22	
土質基礎工学		講義	○					2	
構造設計		講義	○					2	
計画特論		講義	○					2	
参加のデザイン		演習	○					2	
建築史Ⅲ		講義	○					2	
建築設計製図Ⅲ		演習	○					2	
建築計画演習		演習	○					2	
建築設備演習		演習	○					2	
建築材料Ⅱ		講義	○					2	
選択科目開設単位数								18	
選択科目修得単位数								7以上	
専門科目開設単位数				4	7	20	26	40	
専門科目修得単位数				4	7	20	26	29以上	
一般科目修得単位数				30	25	13	9	4	
合計修得単位数				34	32	33	35	33以上	

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。  
 2 学修単位欄に○印のある授業科目は、第13条第3項に規定する授業科目を示す。空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目(建築学科)(令和4年度以降編入学生)

授業科目区 目分 授業科目	授業種別	学 修 単 位	第3学年		第4学年		第5学年		備考
			一般学生 単位数	留学生単 位数	一般学生 単位数	留学生単 位数	一般学生 単位数	留学生単 位数	
応用数学A	講義				1	1			
応用数学B	講義				1	1			
応用物理I	講義		2	2					
応用物理II	講義				1	1			
デジタルデザインI	演習		1	1					
デジタルデザインII	演習		1	1					
情報処理	講義		1	1					
構造力学I	講義		2	2					
構造力学II	講義				2	2			
建築材料I	講義				1	1			
材料力学	講義		1	1					
木質構造	講義		1	1					
RC構造I	講義				2	2			
RC構造II	講義	○					2	2	
鉄骨構造I	講義				2	2			
鉄骨構造II	講義	○					2	2	
インテリアデザイン	講義		1	1					
インテリア設計	演習				2	2			
建築史II	講義				1	1			
建築計画I	講義		2	2					
建築計画II	講義				2	2			
地域都市計画	講義				1	1			
環境社会学	講義		1	1					
環境工学基礎	講義		1	1					
環境工学	講義				2	2			
建築設備	講義				2	2			
環境デザイン	講義	○					2	2	
建築設計製図I	演習		4	4					
建築設計製図II	演習				4	4			
建築環境実験	実験・実習		1	1					
建築構造実験	実験・実習		1	1					
建築技術者倫理	講義				1	1			
総合演習	演習				1	1			
建築生産	講義						2	2	
建築法規	講義						2	2	
測量学	講義	○					2	2	
防災工学	講義	○					2	2	
建築学基礎演習I	演習			2					
建築学基礎演習II	演習					2			
卒業研究	実験・実習						8	8	
小計			20	22	26	28	22	22	
土質基礎工学	講義	○					2	2	
構造設計	講義	○					2	2	
計画特論	講義	○					2	2	
参加のデザイン	演習	○					2	2	
建築史III	講義	○					2	2	
建築設計製図III	演習	○					2	2	
建築計画演習	演習	○					2	2	
建築設備演習	演習	○					2	2	
建築材料II	講義	○					2	2	
選択科目開設単位数							18	18	
選択科目修得単位数							7以上	7以上	
専門科目開設単位数			20	22	26	28	40	40	
専門科目修得単位数			20	22	26	28	29以上	29以上	
一般科目修得単位数			13	13	9	9	4	2	
合計修得単位数			33	35	35	37	33以上	31以上	

1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。

2 学修単位数欄に○印のある授業科目は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、  
空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。



先端融合開発専攻教育課程

(令和2年度以降入学生)

区分	授業科目	授業種別	単位数	開講時期		備考
				1年次	2年次	
一般科目	必修	社会倫理学特論	講義	2		2
		英語特講 1	講義	2	2	
		英語特講 2	講義	2	2	
		必修科目開設単位数計		6	4	2
	選択	文学	講義	2		2
		英語演習 1	演習	1		1
		英語演習 2	演習	1		1
		先端数学入門	講義	2	2	
		選択科目開設単位数計		6	2	4
	一般科目開設単位数合計			12	6	6
一般科目修得単位数合計			8単位以上修得			
専門基盤科目	必修	生命科学	講義	2	2	
		物質化学	講義	2		2
		情報機器工学	講義	2	2	
		応用物理学	講義	2	2	
		創造工学実習	実験実習	2		2
		必修科目開設単位数計		10	6	4
	選択	国際連携実習 1	実験実習	1	1	
		国際連携実習 2	実験実習	1		1
		ヒューマンインターフェースデザイン	講義	2		2
		計算力学	講義	2	2	
		環境生態工学	講義	2	2	
		量子力学	講義	2	2	
		統計力学	講義	2		2
		情報工学	講義	2		2
		応用数学特論	講義	2	2	
		企業経営概論	講義	2	2	
		プロジェクトマネジメント	講義	2		2
		科学技術リテラシー教育実習	実験実習	2	2	
		先端実験入門	講義	2		2
		選択科目開設単位数計		24	13	11
専門基盤科目開設単位数計			34	19	15	
専門科目	必修	特別実験	実験実習	4	4	
		特別実習 1	実験実習	2	2	
		特別研究 1	実験実習	6	6	
		特別研究 2	実験実習	8		8
		必修科目開設単位数計		20	12	8
	選択	医療福祉工学特論	講義	2	2	
		画像情報処理	講義	2		2
		メカトロニクス特論	講義	2		2
		航空宇宙工学特論	講義	2	2	
		空気力学特論	講義	2		2
		材料分析工学	講義	2		2
		リノベーションデザイン論	講義	2	2	
		循環型社会特論	講義	2	2	
		新エネルギー特論	講義	2		2
		維持管理工学	講義	2		2
		環境材料学	講義	2	2	
		環境計画学	講義	2		2
		拡散現象論	講義	2	2	
		回路網学	講義	2	2	
		電気機器特論	講義	2		2
		デジタルシステム基礎	講義	2	2	
		建設計画学	講義	2	2	
		水管理工学	講義	2		2
		建設振動学特論	講義	2		2
		構造解析学特論	講義	2	2	
		環境調整工学	講義	2	2	
		都市形成論	講義	2		2
		特別実習 2	講義	1	1	
		選択科目開設単位数計		45	23	22
		専門展開科目開設単位数計			65	35
専門科目開設単位数合計			99	54	45	
専門科目修得単位数合計			54単位以上修得			
開設単位数合計			111	60	51	
一般科目・専門科目修得単位数合計			62単位以上修得			

先端融合開発専攻教育課程

(令和4年度以降入学生)

区分	授業科目	授業種別	単位数	開講時期		備考	
				1年次	2年次		
一般科目	必修	社会倫理学特論	講義	2		2	
		英語特講 1	講義	2	2		
		英語特講 2	講義	2	2		
		必修科目開設単位数計		6	4	2	
	選択	文学	講義	2		2	
		英語演習 1	演習	1		1	
		英語演習 2	演習	1		1	
		先端数学入門	講義	2	2		
		選択科目開設単位数計		6	2	4	
	一般科目開設単位数合計			12	6	6	
専門基礎科目	必修	創造工学実習	実験実習	2		2	
		必修科目開設単位数計		2	0	2	
	選択	応用物理学	講義	2	2		
		生命科学	講義	2	2		
		物質化学	講義	2		2	
		デジタル計測制御	講義	2	2		
		国際連携実習 1	実験実習	1	1		
		国際連携実習 2	実験実習	1		1	
		ヒューマンインターフェースデザイン	講義	2		2	
		計算力学	講義	2	2		
		量子力学	講義	2	2		
		統計力学	講義	2		2	
		情報工学	講義	2		2	
		応用数学特論	講義	2	2		
		企業経営概論	講義	2	2		
		プロジェクトマネジメント	講義	2		2	
		科学技術リテラシー教育実習	実験実習	2	2		
		先端実験入門	講義	2		2	
		選択科目開設単位数計		30	17	13	
		専門基礎科目開設単位数計			32	17	15
		専門科目	必修	特別実験	実験実習	4	4
	特別実習 1			実験実習	2	2	
	特別研究 1			実験実習	6	6	
特別研究 2	実験実習			8		8	
必修科目開設単位数計				20	12	8	
選択	医療福祉工学特論		講義	2	2		
	画像情報処理		講義	2		2	
	メカトロニクス特論		講義	2		2	
	航空宇宙工学特論		講義	2	2		
	空気力学特論		講義	2		2	
	材料分析工学		講義	2		2	
	リノベーションデザイン論		講義	2	2		
	循環型社会特論		講義	2	2		
	新エネルギー特論		講義	2		2	
	維持管理工学		講義	2		2	
	環境材料学		講義	2	2		
	環境計画学		講義	2		2	
	拡散現象論		講義	2	2		
	回路網学		講義	2	2		
	電気機器特論		講義	2		2	
	デジタルシステム基礎		講義	2	2		
	建設計画学		講義	2	2		
	水管理工学		講義	2		2	
	建設振動学特論		講義	2		2	
	構造解析学特論		講義	2	2		
	環境調整工学		講義	2	2		
	都市形成論		講義	2		2	
	特別実習 2		実験実習	1	1		
	選択科目開設単位数計			45	23	22	
専門展開科目開設単位数計			65	35	30		
専門科目開設単位数合計			97	52	45		
開設単位数合計			109	58	51		
一般科目・専門科目修得単位数合計			62単位以上修得				

先端融合開発専攻 連携教育プログラム教育課程  
 (先端融合テクノロジー連携教育プログラム) 一般基礎科目 (令和4年度以降入学生)

区分	授業科目	授業種別	単位数	開講時期		備考
				1年次	2年次	
外国語科目	英語特講 1	講義	2	2		4単位以上
	英語特講 2	講義	2	2		
	英語演習 1	演習	1		1	
	英語演習 2	演習	1		1	
	豊橋技術科学大学開設 外国語科目(※1)					
人文・社会科学科目	社会倫理学特論	講義	2		2	人文2単位以上 社会2単位以上 合計6単位以上
	文学	講義	2		2	
	企業経営概論	講義	2	2		
	プロジェクトマネジメント	講義	2		2	
	豊橋技術科学大学開設 人文・社会科学科目(※1)					
養学科目素	生命科学(※2)	講義	2	2		5単位以上
	豊橋技術科学大学開設 学術素養科目(※1)					
一般基礎科目開設単位数合計			16	8	8	
一般基礎科目修得単位数合計			15単位以上			

専門科目 (令和4年度以降入学生)

区分	授業科目	授業種別	単位数	開講時期		備考
				1年次	2年次	
共同開設科目	卒業研究 I A	実験実習	4	4		
	卒業研究 I B (※1)	実験実習	4	4		
	卒業研究 II A	実験実習	4		4	
	卒業研究 II B (※1)	実験実習	4		4	
	先端融合テクノロジーセミナー	演習	2	2		
	先端融合テクノロジーセミナー	演習	2		2	
	実務訓練 A (※1)	実験実習	2	2		
選択	実務訓練 B (※1)	実験実習	2	2		
共同開設科目単位数計			24	14	10	
専門科目 (共同開設科目以外)	先端数学入門	講義	2	2		
	応用数学特論	講義	2	2		
	応用物理学	講義	2	2		
	物質化学	講義	2		2	
	量子力学	講義	2	2		
	統計力学	講義	2		2	
	デジタル計測制御	講義	2	2		
	ヒューマンインターフェースデザイン	講義	2		2	
	計算力学	講義	2	2		
	情報工学	講義	2		2	
	先端実験入門	講義	2		2	
	医療福祉工学特論	講義	2	2		
	画像情報処理	講義	2		2	
	メカトロニクス特論	講義	2		2	
	航空宇宙工学特論	講義	2	2		
	空気力学特論	講義	2		2	
	材料分析工学	講義	2		2	
	リノベーションデザイン論	講義	2	2		
	循環型社会特論	講義	2	2		
	新エネルギー特論	講義	2		2	
	維持管理工学	講義	2		2	
	環境材料学	講義	2	2		
	環境計画学	講義	2		2	
	拡散現象論	講義	2	2		
	回路網学	講義	2	2		
	電気機器特論	講義	2		2	
	デジタルシステム基礎	講義	2	2		
	建設計画学	講義	2	2		
	水管理工学	講義	2		2	
	建設振動学特論	講義	2	2		
	構造解析学特論	講義	2	2		
	環境調整工学	講義	2	2		
	都市形成論	講義	2		2	
	特別実験	実験実習	4	4		
	創造工学実習	実験実習	2		2	
	国際連携実習 1	実験実習	1	1		
	国際連携実習 2	実験実習	1		1	
科学技術リテラシー 教育実習	実験実習	2	2			
特別実習 1	実験実習	2	2			
特別実習 2	実験実習	1	1			
豊橋技術科学大学開設 専門科目(※1)						
専門科目(共同開設科目以外)開設単位数合計			79	44	35	
専門科目(共同開設科目を含む)開設単位数合計			103	58	45	
専門科目(共同開設科目を含む)修得単位数合計			47単位以上			
先端融合テクノロジー連携教育プログラム 開設単位数合計			119	66	53	
先端融合テクノロジー連携教育プログラム 修得単位数合計			62単位以上			

- (※1) 豊橋技術科学大学開設科目
- (※2) 豊橋技術科学大学開設必修科目(生命科学、環境科学)への読み替え可
- (※3) 豊橋技術科学大学開講科目群からの専攻科修了要件への算入は30単位を上限とする
- (※4) 豊橋技術科学大学の科目表を参照し卒業要件を確認すること

先端融合開発専攻 連携教育プログラム教育課程  
(先端融合テクノロジー連携教育プログラム)

(令和4年度以降入学生)

一般基礎科目

区分	授業科目	授業種別	単位数	開講時期		備考
				1年次	2年次	
外国語科目 選択	英語特講 1	講義	2	2		4単位以上
	英語特講 2	講義	2	2		
	英語演習 1	演習	1		1	
	英語演習 2	演習	1		1	
	豊橋技術科学大学開設 外国語科目 (※1)					
人文・社会科学 科目 選択	社会倫理学特論	講義	2		2	人文2単位以上 社会2単位以上 合計6単位以上
	文学	講義	2		2	
	企業経営概論	講義	2	2		
	プロジェクトマネジメント	講義	2		2	
	豊橋技術科学大学開設 人文・社会科学科目 (※1)					
薬学 科目 選択	生命科学 (※2)	講義	2		2	5単位以上
	豊橋技術科学大学開設 学術素養科目 (※1)					
一般基礎科目開設単位数合計			16	8	8	
一般基礎科目修得単位数合計			15単位以上			

専門科目

区分	授業科目	授業種別	単位数	開講時期		備考		
				1年次	2年次			
共同開設科目 必修	卒業研究 I A	実験実習	4	4				
	卒業研究 I B (※1)	実験実習	4	4				
	卒業研究 II A	実験実習	4		4			
	卒業研究 II B (※1)	実験実習	4		4			
	先端融合テクノロジーセミナー I	演習	2	2				
	先端融合テクノロジーセミナー II (※1)	演習	2		2			
	実務訓練 A (※1)	実験実習	2	2				
選択	実務訓練 B (※1)	実験実習	2	2				
共同開設科目単位数合計			24	14	10			
専門科目 (共同開設科目以外) 選択	先端数学入門	講義	2	2				
	応用数学特論	講義	2	2				
	応用物理学	講義	2	2				
	物質化学	講義	2		2			
	量子力学	講義	2	2				
	統計力学	講義	2		2			
	デジタル計測制御	講義	2	2				
	ヒューマンインターフェースデザイン	講義	2		2			
	計算力学	講義	2	2				
	情報工学	講義	2		2			
	先端実験入門	講義	2		2			
	国家福祉工学特論	講義	2	2				
	画像情報処理	講義	2		2			
	メカトロニクス特論	講義	2		2			
	航空宇宙工学特論	講義	2	2				
	空気力学特論	講義	2		2			
	材料分析工学	講義	2		2			
	リノベーションデザイン論	講義	2	2				
	循環型社会特論	講義	2	2				
	新エネルギー特論	講義	2		2			
	維持管理工学	講義	2		2			
	環境材料学	講義	2	2				
	環境計画学	講義	2		2			
	拡散現象論	講義	2	2				
	回路網学	講義	2	2				
	電気機器特論	講義	2		2			
	デジタルシステム基礎	講義	2	2				
	建設計画学	講義	2	2				
	水管理工学	講義	2		2			
	建設振動学特論	講義	2		2			
	構造解析学特論	講義	2	2				
	環境調整工学	講義	2	2				
	都市形成論	講義	2		2			
	特別実験	実験実習	4	4				
	創造工学実習	実験実習	2		2			
	国際連携実習 1	実験実習	1	1				
	国際連携実習 2	実験実習	1		1			
	科学技術リテラシー教育実習	実験実習	2	2				
	特別実習 1	実験実習	2	2				
	特別実習 2	実験実習	1	1				
	豊橋技術科学大学開設 専門科目 (※1)							
	専門科目 (共同開設科目以外) 開設単位数合計			79	44		35	
	専門科目 (共同開設科目を含む) 開設単位数合計			103	58		45	
専門科目 (共同開設科目を含む) 修得単位数合計			47単位以上					
先端融合テクノロジー連携教育プログラム 開設単位数合計			119	66	53			
先端融合テクノロジー連携教育プログラム 修得単位数合計			62単位以上					

(※1) 豊橋技術科学大学開設科目

(※2) 豊橋技術科学大学開設必修科目 (生命科学、環境科学) への読み替え可

(※3) 豊橋技術科学大学開講科目群からの専攻科修了要件への算入は30単位を上限とする

(※4) 豊橋技術科学大学の科目表を参照し卒業要件を確認すること